

日本農業経済学会会員各位

日本農業経済学会

2025 年度日本農業経済学会 特別セッション申請手順

(全 2 ページ)

【はじめに】

申請のポイント

- 「個別報告原稿」は PDF ファイルでの提出となります。
- 「申請票」「特別セッション全体要旨」「個別報告要旨」「個別報告原稿」のファイル名に代表者の会員番号を入れていただきます。また、「個別報告要旨」「個別報告原稿」には報告番号名も記入していただきます。
- 申請書類の送付先：t_aesj2025@aesjapan.sakura.ne.jp
(事務局のメールアドレスに申請されても受け付けません。)
- 受付期間：2024 年 12 月 1 日 (日) から 12 月 9 日 (月) 17:00

「特別セッション申込要領」ならびに以下の手順をよくお読みいただき、申請してください。

1. 【申請のための作成資料】申請には 4 種類のファイルが必要になります。また、個別報告要旨と個別報告原稿については、報告数分が必要になります。
 - (a) 特別セッション申請票 (以下、「申請票」) (Excel ファイル。最新の様式を使用してください)
 - (b) 特別セッション全体要旨 (以下、「全体要旨」)。1 頁。Word ファイル)
 - (c) 各報告個別報告要旨 (以下、「報告要旨」)。1 報告につき 1 頁。Word ファイル)
 - (d) 各報告個別報告原稿 (以下、「報告原稿」)。1 報告につき 4~6 頁。PDF ファイル。
報告原稿のファイル容量は 5M バイトを超えないようお願いいたします。なお、行政官や実務家が報告のみを行い、大会後に「報告論文」や「Research Letters」として投稿しない場合に限り、(d)報告原稿の提出を他の資料 (プレゼンスライドなど内容を確認できるもの) の提出に代えることができます (ただし、会員要件に関しては除外しません)。
2. 【送信時のファイル名】以上のファイルを下記のようにファイル名を付けて保存してください。
 - 「申請票」：t_代表者会員番号 10 ケタ_a
 - 「全体要旨」：t_代表者会員番号 10 ケタ_s(all)
 - 「報告要旨」：t_代表者会員番号 10 ケタ_s(報告番号)
 - 「報告原稿」：t_代表者会員番号 10 ケタ_p(報告番号)

例) 代表者会員番号が 031-222-3333 による特別セッション申請ファイル

 - t_0312223333_a (申請票)
 - t_0312223333_s(all) (全体要旨)

この特別セッションの第三報告の報告要旨ならびに報告原稿のファイル名

第三報告者が会員の場合

 - t_0312223333_s(3) (報告要旨)
 - t_0312223333_p(3) (報告原稿)

第三報告者が非会員の場合

t_031_s(3) (報告要旨)

t_031_p(3) (報告原稿)

3. 【申請先】電子メールで上記の4種類のファイル(各報告要旨・報告原稿については報告数分)を以下の要領でご提出ください。添付ファイルについては圧縮ファイルで送っていただいても構いません。
- (a) 特別セッション申請の送信先は以下のアドレスです(この送信先に送付された申請のみを受け付けます。送付先に間違いのないように確認してください)。
特別セッションの送付先アドレス
t_aesj2025@aesjapan.sakura.ne.jp
- (b) 電子メールの送信件名を以下のように設定してください。
送信件名 「日本農業経済学会特別セッション申請(代表者会員番号10ケタ, 代表者氏名)」
例) 会員番号が031-222-3333の代表者(氏名: 農経太郎)による送信件名
日本農業経済学会特別セッション申請(0312223333, 農経太郎)
- (c) 受付期間は2024年12月1日(日)から12月9日(月)17:00です(この期間以外での受領は致しません)。
4. 【受領確認】上記の手順により申請された申請者に対して、事務局より12月20日(金)までに申請受領のメールを申請電子メールに返信の形でお送りいたします。このメールをもって報告の受領といたします。もし、12月20日までにこの申請受領メールが届かない場合は、その旨を事務局宛にメールにて「特別セッション申請の確認(会員番号)」として照会のメールをお送りください。ただし、以下の場合には、受領メールはお送りしませんので、あらかじめご了承ください。
- 申請メール送信先が3-(a)で示したものと異なるアドレスに送られたもの。
 - 受付期間を過ぎて届けられたもの。
 - 申請時に必要なファイルが添付されていないもの。
- (なお、この申請受領メールは、特別セッション申請の採択を意味するものではありません。特別セッションの採否については、5(a)をご覧ください。)
5. 【参考】
- (a) 特別セッションが採択された場合、2025年2月中旬に学会HPで告知予定の特別セッションプログラムへの記載をもって申請者への報告に代えます。各自で確認してください。
- (b) プロジェクターを用いる場合、報告者がノートパソコンを持参してください。RGB(VGA)かHDMIの出力端子の備わったパソコン(備わっていない場合には変換アダプター)をご持参ください。ケーブルは会場に備えてあります。
- (c) 午前中の報告者は報告当日の9時までに、午後の報告者は午後の開始時刻までに、各自で会場のプロジェクターならびにPCの動作確認を実施してください。接続不具合による報告時間の延長はいたしません。念のため、PDFに変換したプレゼンテーション用ファイルを保存したUSBフラッシュメモリを持参されることをお勧めします。
- (d) 事前にプレゼンテーション用ファイルを提出していただく必要はありません。
- (e) 2025年度日本農業経済学会日本大学大会の特別セッションは、大会2日目の2025年3月30日(日)に日本大学生物資源科学部本館 NU ホール(湘南キャンパス)で開催します。

以上